

老松神社の狛犬

写真で
見る桂川

「活力を感じる町。」

昭和に入ると当時の桂川村は、明治平山や麻生吉隈などの大手炭鉱が経営に乗り出し、支那事変による石炭増産政策もあり、人口増加が続きます。戦後も、日本経済復興のため石炭増産が続きますが、やがてエネルギー転換により閉山が相次ぎ、町の様子は一転。そんな激動の中にあっても、この町を愛し、住みよいまちづくりに努めてきた人々。そんな中で根付き、育まれてきた文化薫るまち桂川。この町の良さは、町中で出会う人々の屈託のない優しい笑顔からも感じることができます。